別記一

要求書

1、工場閉鎖絶対反対
2、滞納賃金即時支払
3、首切絶対反対
4、賃銀低下絶対反対
5、争議中ノ日給全額支払
6、争議費用支払

発
6. 9. 18
3029

労秘第四・六二號
昭和六年九月十四日
警視総監 高橋守雄

内務大臣 安達謙蔵殿
社会局長官殿

関機械製作所労働争議ニ関スル件（第二報）

要旨 其ノ後交渉数回進展セス。争議団ハ要求貫徹等ヲ標シテ之ニ吸収シ局面ノ展開ヲ試ム。争議批判演説会ヲ開ケルノ外不穏ノ行動ナシ。

標記労働争議前報後ノ状況左記ノ通

記

一、労働者側
(1)従業員ハ其ノ後関東金属本部員（豊波、小林、石橋、浜谷）等